

年度 2008 学期 後期	曜日・校時 火 1	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーションⅢ English Communication III		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 2Kd	科目分類 外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者)/Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 山崎有介/ Eメールアドレス: pro-1223@ngs2.cncm.ne.jp/ 研究室:非常勤講師控室 / オフィスアワー:授業終了後			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: EFL(English as a Foreign Language)として英語を学ぶことを目的とし、多読と内容把握力のスキルアップをめざす。具体的には、語彙力・読解力・聴解力・作文力などTOEIC 対応も行う。 授業方法: トピックの内容についてまず日本語で考え、次に英語の質問に英語で答え、本文を読み、内容把握を行う。また、語彙力・聞き取り・要約作文を行う。 授業到達目標: 無理なく通常の英文が読め、聴覚力を養うことで、発音の向上を目指し、英語における表現力を豊かにしたい。TOEIC や英検などの資格試験のスキルアップにも役立てたい。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要)			
第1回 Introduction Unit 1 Health and Disease 第2回 Chapter 1: The health of the world 第3回 Chapter 2: Health today Unit 2 Animals under Teat 第4回 Chapter 3: The world's animals 第5回 Chapter 4: Finding solution Unit 3 Food and Population 第6回 Chapter 5: Feeding the world 第7回 Chapter 6: Impacts of population change 第8回 中間のまとめ Unit 4 Poverty 第9回 Chapter 7: The causes of poverty 1 第10回 Chapter 8: The causes of poverty 2 第11回 Chapter 9: Tackling poverty Unit 5 Pollution 第12回 Chapter 10: A global problem 第13回 Chapter 11: Air and water pollution 第14回 Chapter 12: The debate over solutions 第15回 全授業の総括(試験を含む)			
キーワード			
教科書・教材・参考書	<i>Our Planet, Our Future</i> (松柏社)		
成績評価の方法・基準等	○定期試験 40%、中間試験 30%、小試験 15%、授業への姿勢(予習・発言・質問)15%		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			